

千葉県言語聴覚士会ニュース

NO.21 2006 年 12 月 17 日

目 次

選挙告示のお知らせ	1	臨床こぼれ話	8
学術局から	1	理事会等報告	9
社会局から	4	求人情報	10
施設紹介	7	事務局から	16

平成 19 年度 理事・監事選挙告示

現理事・監事の任期満了に伴い、下記の日程で選挙を実施します。

立候補および推薦を受け付けますので、同封資料をご参照の上、必要書類をお送りくださいますようお願い致します。

千葉県言語聴覚士会が設立されてから 6 年が経過しようとしています。会員の皆様のご協力により、組織としての体制が整いつつあり、会員数も 300 名を超えました。これからは本会の更なる充実と発展に向け、組織の見直しや他職種との協力関係の確立など、まだまだ取り組むべき課題が山積しています。職場での業務だけでなく、会の運営に携わることで学ぶことも多いかと思います。皆様の積極的な立候補をお待ちしています。

【選挙日程】

立候補・推薦受付期間	：平成 19 年 2 月 1 日（木）～ 2 月 14 日（水）（締切日の消印有効）
選挙公示	：平成 19 年 3 月 1 日（木）
投票期間	：平成 19 年 3 月 18 日（日）～ 3 月 24 日（土）（締切日の消印有効）
開票日	：平成 19 年 4 月 1 日（日）

学術局から

1. 平成 18 年度 第 3 回研修会の報告

平成 18 年 11 月 26 日（日）に、川鉄千葉病院にて成人分野の症例検討会を行いました。症例は須田真紀先生（千葉県千葉リハビリテーションセンター）より「切り替えに困難性を有した失語症例」、高木美沙先生（千葉徳洲会病院）より「くも膜下出血により前頭葉症状を呈した一例 ～感情抑制困難を示し、課題遂行困難となった例～」の 2 症例でした。コメンテーターは自動車事故対策機構千葉療護センターの小林球記先生、作業療法士で介護老人保健施設クレインの尾高恵美先生にお願いしました。また研修会後の情報交換会では活発な意見交換がなされ、有意義な時間となりました。

参加者は 39 名（会員・会友 31 名、会員外 8 名うち学生 2 名）でした。

アンケートの結果の一部をご紹介します。

第 3 回研修会アンケート結果 (回答者 22 名)

研修会に参加した感想

とてもよかった：19 名 普通：3 名

- ・ 前頭葉症状を呈する患者様について学ぶことが多々あり、自分の訓練と重ねながらプログラムの立て方なども参考になった。
- ・ 自分の訓練内容を見直すきっかけとなった。
- ・ 作業療法士の先生の意見も聞くことができ、有意義な時間でした。他職種からの視点を取り入れていくことも大切だと思った。
- ・ もう少し具体的に、検査バッテリーの組み方や評価の仕方、訓練の組み立て方についてアドバイスが聞きたいと感じた。

今後の研修会に対するご意見

- ・ 回復期リハだけでなく、介護保険領域での研修も実施してほしい。
- ・ 今回のような症例検討は自分にも役立つ情報が得られるので今後もこのような研修があるとよい。

県士会の活動に対するご意見

- ・ 他の施設の方々かどのように活動しているかを知ることができる場があればよい。また、他職種との連携を取る場があるとよい。

今回の研修会では、作業療法士としての視点からご意見をいただくことができ、会員の皆様から大変勉強になったとの感想が多く聞かれ、他職種との連携の大切さを改めて感じました。今後も言語聴覚士以外の先生との交流の機会を検討したいと思います。アンケートへのご協力ありがとうございました。

2. 研修会のお知らせ (別紙もご参照下さい)

平成 18 年度 第 4 回研修会

次回の研修会は「小児分野の症例検討会」です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- * 日時：平成 18 年 1 月 28 日 (日) 13 時～16 時
- * 会場：千葉県こども病院 第 1 会議室
- * 内容：1. 症例検討会 (小児)

提案者：斉藤 公人 先生 (千葉市療育センター)

「中度精神発達遅滞を伴う広汎性発達障害児のコミュニケーション支援について
～ P E C S を実践して～」

藤田 誠 先生 (亀田クリニック)

「就学をひかえたアスペルガー症候群と診断された小児への支援について」

コメンテーター：吉田 浩滋 先生 (鎌ヶ谷市身体障害者センター)

笹本 しず江 先生 (流山市立江戸川台小学校)

2. 情報交換会

- * 参加費：会員・会友無料、会員外 1000 円、学生 500 円
- * 申し込み・問い合わせ先：国立精神・神経センター国府台病院 四方田 博英
〒272-8516 千葉県市川市国府台 1-7-1
TEL 047-372-3501 FAX 047-372-1858
電話でのお問い合わせは火曜日をお願いします。

3. 研修会ビデオの貸し出しと資料の送付

1) ビデオの貸し出し

これまでに実施した研修会のビデオを貸し出しています。下記の要領でお申し込みください。

方 法：返信用封筒（B 5 または A 4 サイズ）に住所、氏名を書き、切手（ビデオ 1 本 2 7 0 円分、
2 本 3 9 0 円分）を貼り、下記宛にお送りください。

宛 先：〒2 7 2 - 8 5 1 6 千葉県市川市国府台 1 - 7 - 1

国立精神・神経センター国府台病院 四方田 博英

貸し出しビデオ：対象となる研修会の詳細は、県士会ホームページをご覧ください。

貸出期間：1 ヶ月

* 貸し出しについての注意 *

ビデオの販売はしません。ダビングは禁止です。ビデオを紛失、破損した場合はご連絡ください。
ビデオテープの代金を弁償していただきます。

2) 資料の送付

希望者に研修会資料を配布しています。返信用封筒（A 4 サイズ）に住所、氏名を書き、
切手（2 0 0 円分）を貼りお送りください。宛先はビデオ貸し出しと同様です。

対象となる研修会についての詳細は、県士会ホームページをご覧ください。

4. 研修会についてのアンケート

過日、来年度の研修会についてのアンケートを実施しました。回収率は 3 5 % で、多くのご意見を
いただくことができました。皆様のご意見・ご要望を今後の研修会に反映させていきたいと思ひます。
ご協力ありがとうございました。

5. 県士会で行う「生涯学習プログラム基礎講座」準備中

昨年実施しました「日本言語聴覚士協会 生涯学習プログラム基礎講座についてのアンケート」の
結果から、県士会で基礎講座を開催するという方針が総会で決定され、現在準備が進んでいます。

全講座を 2 日間で受講できる日程を予定しています。まだ受講していない方、受講はしたいが遠方の
ため受講できない方など、ぜひご参加下さい。詳細は決まり次第ご連絡します。

6. 各地域の勉強会に気軽に参加を！！

会員の皆様のご協力により、地域の勉強会が開催されています。同封の「地域勉強会一覧」をご参照
の上、奮ってご参加ください。また、ホームページではこの情報について随時更新を行っていますが、
月 1 回で開催している地域もありますので更新が間に合わないこともございます。一覧に各勉強会の代
表者の連絡先を掲載していますので、直接お問い合わせ下さい。

特集：私の地域の勉強会

県内各地で行われている勉強会を順番に紹介しています。今回は、「南総地域勉強会」です。

南総地域勉強会

南総地域勉強会は、2ヶ月に1回 第4土曜日に行っています。当地域はS Tが勤務する病院や施設が少ないため、近隣S T同士の交流の場としても貴重な機会となっています。亀田総合病院を中心に、館山病院、塩田病院のS T、また、和田小学校、鴨川小学校のこたばの教室の先生も参加しています。お茶を飲みながらアットホームな雰囲気で行っています。

内容は成人の症例検討が主で、失語症およびその他の高次脳機能障害、摂食嚥下障害、音声障害などさまざまです。小児も年に数例、検討を行っています。

発表は、改めて症例をまとめる、また人前での発表に慣れる機会として、比較的経験の浅い方をお願いし、同時に新人教育的な役割も担っています。普段は聞きにくいようなちょっとしたことも相談できるよい雰囲気です。

初めての方も大歓迎です！ 少し（かなり？）遠いですが、海も近く素敵です。一泊旅行をかねて、一度いらしてみたいはいかがですか。

塩田病院 石井麻紀

社会局から

1. 千葉県PT・OT・ST3士会合同公開講座（仮称）運営委員会発足

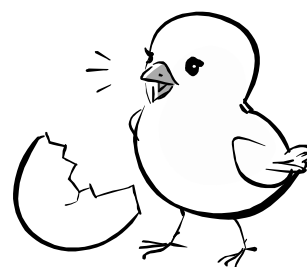
千葉県PT・OT・ST3士会合同公開講座（仮称）運営委員会の発足予定については前回のニュースでもお知らせしましたが、去る10月10日（火）及び11月28日（火）に千葉県理学療法士会事務所にて「千葉県PT・OT・ST3士会合同公開講座（仮称）運営委員会」が開催されました。各士会から各士会長と委員1名が運営委員として承認されました。千葉県言語聴覚士会からは、会長の野島洋子氏と千葉県千葉リハビリテーションセンターの竝木美恵子氏が委員として活動することになりました。また、リハビリテーション医学分野のリハビリテーション医学懇話会も主催者として取り組むことになり、会長の吉永勝訓氏が委員となりました。委員会では、以下の内容と趣意書の検討等を行いました。

各士会からの委員及び役員は以下のとおりです。

会 長	吉田 久雄	（順天堂大学浦安病院 理学療法士会長）
副会長	福田 均	（船橋総合病院 作業療法士会長）
副会長	野島 洋子	（千葉県立袖ヶ浦養護学校 言語聴覚士会長）
会 計	戸坂 友也	（千葉県千葉リハビリテーションセンター 理学療法士会）
委 員	吉永 勝訓	（千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション医学懇話会長）
	梶島 正信	（八千代リハビリテーション学院 作業療法士会）
	竝木 美恵子	（千葉県千葉リハビリテーションセンター 言語聴覚士会）
書 記	坂本 光弘	（千葉県千葉リハビリテーションセンター 理学療法士会）

検討された内容は次の通りです。

名 称	第1回リハビリテーション公開講座（仮称）
目 的	県民及び行政へのリハビリテーションサービス内容の啓発
内 容	基調講演・各士会の紹介・県民相談
開 催 日	平成19年7月8日（日）
時 間	午後の90分間
場 所	帝京平成大学専門学校（千葉市美浜区幕張）



2. 地域リハビリテーション協議会報告

平成 18 年 9 月 21 日（木）千葉県庁において平成 18 年度 第 1 回千葉県地域リハビリテーション協議会が開催されました。委員として市町村、医師会、看護師協会、理学療法士会、作業療法士会、保健所、老健、地域包括支援センターなど、地域リハビリテーションに関する多くの職種の代表に今回新たに介護支援専門員（ケアマネージャー）と言語聴覚士会が加わり、12 名の出席がありました。千葉県言語聴覚士会では発足当初から協議会への参加を希望し各方面に要望してきましたが、今期ようやく認められ、県士会を代表して宇野園子氏が委員として参加しました。

会議では、県内 9 地域の二次保健医療圏（香取海匠、印旛山武、東葛北部、東葛南部、千葉、市原、君津、安房、夷隅長生）のうち夷隅長生を除く 8 地域で地域リハ支援センターとなる病院が指定され、その後、各委員からそれぞれの立場で地域リハに関する意見が述べられました。特に今年 4 月の医療・介護保険の改訂で生じた問題については、活発な意見交換がなされました。

コラム：法人化を考える

今年度、社会局では県士会組織の将来構想についての検討作業の一つとして、法人化に関する情報を収集しています。担当局員 4 名で行った 2 回のミーティングで話題になったことの一部をご紹介します。

「法人に関する法律が変わった。」と言われても多くの会員は何のことだろうと思われるでしょう。実は今年（平成 18 年）5 月に「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」「公益社団法人と公益財団法人の認定等に関する法律」等が成立し、社団法人と財団法人のような法人は申請すれば作れるようになりました。しかし、この新法の施行日は、新法成立から 2 年半以内に別の法律で決めるとされていて、実はいつから始まるのかが不明というのも事実です。

さて、この法人化は私たちの県士会に大きな変化を与えるのでしょうか。任意団体という今の県士会の性格では、ST は退職とともに会員であることのメリットがなくなります。その後の会員資格の維持は退職者の気持ち次第となります。ところが、県士会が一般社団法人、あるいは公益社団法人になると、県や市町村は私たちの県士会にさまざまな業務を委託する可能性が高まります。例えば、東京都の社団法人東京都歯科衛生士会は都内の市や区が行う歯科保健指導を委託され、飯田橋にある都立心身障害者口腔保健センターは社団法人東京都歯科医師会に委託され、運営されています。これと同じように、県士会が千葉県や市町村が行う保健指導、子育て支援、特別支援教育、介護予防等の業務の委託先となり、それらの事業を退職した熟練 ST が行うことも夢ではなくなるのです。また、子育てのために職場を去った ST や、小学校の言語治療教室の実務経験がある人も、そのような委託（専門用語では「受託」となる）された業務で ST として、あるいは言語発達の専門家として業務に復帰することも可能となるのです。

これは小泉改革がすすめた「小さな政府」路線の延長上にある行政のアウトソーシング化の一環です。首相が代わったとはいえ、この流れはある程度浸透し、千葉県も直営であった部門を「民間非営利団体」に任せる方向にあります。この民間非営利団体が今の言葉では「社団法人」や「財団法人」です。

残念なことです、いかに任意団体が優秀であっても、法律の上では信用がなく、その信用度は社団法人や財団法人の方が格段上にあるということです。

今後、団塊の世代に属する優秀な熟練 ST が現場を去っていきますが、これは社会的資源をムダにすることだと思います。この熟練した ST の活躍の場所が必要です。それが一般社団法人であり公益社団法人であれば可能となります。このような事は私の夢かもしれませんが、私たちは自らの経験と技をもっと多くの県民のために活用する時代が近づいていることだけは事実のようです。

（社会局員 吉田浩滋）

3. 県士会ホームページ

「書籍情報」のページにお勧めの書籍をお知らせください。言語臨床の場面で参考になる書籍や、訓練に使用可能な書籍・文献・雑誌などがありましたら、「タイトル」「著者」「出版社」「価格」「感想（200字程度）」をご記入の上、メールにてお知らせください。

TOPページに掲載する写真を募集します。地域の勉強会や研修会の写真（個人情報に配慮したもの）のほか、季節を感じる写真や千葉県をアピールする地域のイベントなどの写真をお待ちしています。メールでお送りください。

学会・研修会スケジュールは「会員専用ページ」に移動しました。

委員会から

特別支援教育委員会

小児の臨床はどこで？ - 多職種で連携を -

STは、LD（学習障害）、AD/HD（注意欠陥/多動性障害）、高機能自閉症等を含む様々なコミュニケーションの障害をもつ子どもたちの支援に、従来からかかわっています。その活動の場は、医療・教育・福祉と様々ではありますが、これまでは児が関係する諸機関との連携が十分にはとれず、悩みの種となることがありました。

平成19年度の本格実施を目前にした「特別支援教育」の制度は、乳幼児期、学齢期、卒業後、生涯学習という個人の一生を視野に収めた「個別の支援計画」のなかの、特に学齢児期に焦点をあてた制度です。県士会の特別支援教育委員会は、この制度にSTが参画しやすくなる態勢を整えようと、連携のシステムづくりやSTの資質の向上のため、情報収集や研修会開催の活動をしています。

本年9月3日に県士会が主催した県民公開講座時には、「軽度発達障害のある子どもたちへの支援」に出席した方々にアンケートを行いました。参加者は163名（会員・会友49名、一般114名）で、参加した当事者家族46名中、回答者12名、うち10名の方がお子さんの指導・支援について多職種の専門家による検討会を望むと回答しました。参加した専門職（ST他）106名中、回答者41名、うち多職種の症例検討会や会議の場があったら利用したいと回答した者は20名、条件が整えば利用したいと回答したのは19名でした。

小児の臨床は、児がどこにかかっているようにも、児に関わる多職種が共通認識をもつことを必要としています。そのための“場”を必要としています。そこで会員・会友の皆様へ、多職種による合同勉強会に関するアンケートを10月にお願いいたしました。その結果は後日改めてご報告いたします。

日頃からのご協力に感謝いたしますと共に、今後のより一層のお力添えをお願い申し上げます。

実態調査委員会

実態調査委員会では、平成18年4月より医療保険制度が大きく改定されたことを受け、医療保険診療施設の言語聴覚療法の実施状況にどのような変化が生じ、どのような問題点が生じたかを明らかにするため、アンケート調査を実施いたしました。

言語聴覚士が在籍する県内の医療保険診療施設98箇所へ発送し、57箇所から回答をいただき、現在集計作業を行っています。アンケート結果は本年度中にまとめ、文書にて報告する予定です。ご多忙の中、アンケートにご協力いただいた皆様に深く感謝いたします。

施 設 紹 介

白井市こども発達センター・・・・・・・・・・ S T 岩田 淳

果樹面積千葉県 1 位、全国でも 3 位の梨の花咲く白井市は、印旛地域の最西部に位置し都心より 30 キロの距離にあります。当施設の職員数は総勢 15 名（保育士・心理・OT・ST）、通所児童は現在約 120 名で、構音障害から肢体不自由まで様々なお子さんが利用されております。療育機能としては、未就学児を対象としたグループ指導と個別指導（発達・運動・保育）また近隣の市町村では少なくなっている就学児の個別指導（発達・運動）も行っております。

しかし、現在当施設においても就学児に対する療育が難しくなってきております。北総鉄道沿線のニュータウン地区の開発が急速に進み、人口は一気に増加。今年度の新規利用児童数は、昨年度の 4 倍にものぼっております。

そこで、これからは今まで以上に地域の医療・教育機関と連携を密にし、スムーズに安心して就学後の児童を引き継いでいけるよう取り組んでいくことが、課題となってきました。

利用児童数は年々増加しておりますが、保護者の期待と信頼に応える療育活動を展開するためにも、一人一人の障害の状態および発達段階や特性に応じた指導ができるよう、今後も指導方法、指導体制の工夫改善に努めていきたいと思っております。

〒270-1492 白井市復 1123

TEL: 047-497-3489

FAX: 047-497-3499



白金整形外科病院・・・・・・・・・・ S T 阿部 翠、石田 理恵

当院は、平成 9 年に開設されました。現在、一般病棟 29 床、亜急性期病棟 10 床、回復期リハビリテーション病棟 39 床、医療型療養病棟 19 床、介護療養型病棟 31 床を有しています。リハビリテーション部門は、PT 17 名、OT 12 名、ST 4 名の総勢 33 名からなり、若いスタッフが多く活気があります。関連施設に白金整形外科クリニック、通所介護などがあり、訪問看護、訪問介護、訪問リハビリテーションを行うことができます。入院では回復期から長期療養、在宅では通所リハビリテーション・訪問リハビリテーションといった一貫した対応が可能となっています。

ST 部門は平成 13 年に立ち上げられ、現在 4 名で患者様へのリハビリテーションに取り組んでいます。回復期病棟では、比較的年齢の若い患者様・ご家族様がもつ回復への期待に応えるリハビリテーションを提供することに試行錯誤しています。また療養病棟などでは、患者様の年齢層がやや高くなることもあり、失語症や嚥下障害の様相も一様に異なり、患者様にいかに興味をもってリハビリに取り組んでいただくか、また周囲の環境を整えていくのが難しい課題です。悩むことも多いですが、自分たちの専門性を活かすことができるのも、常にコミュニケーションや協力体制をとってくれる他療法や病棟スタッフのサポートがあってこそです。そのようななかで、チームアプローチを提供しております。

〒290-0059 市原市白金町 1-75-1

TEL: 0436-22-1435

臨床こぼれ話

美味しく！ 楽しく！ 安全に！

こんにちは。寒い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は市川市にある大野中央病院で勤務している鎗田と申します。私の勤めている病院では、嚥下障害の患者様へのリハビリ需要が多く、少しでも多くの患者様が経口摂取可能となるように、多職種スタッフ間で協力をしながらリハビリを進めています。

一般的にゼラチンゼリー、ヨーグルト、プリンなどは嚥下の開始食として有効とされています。しかし、それらどの形態でも誤嚥のリスクが高く、嚥下造影検査でも直接嚥下訓練は困難ではないかとの診断を受けた患者様に、明治乳業が新発売した『メイバランスソフトパウダー』という商品が嚥下開始食として有効であったため、紹介したいと思います。

私の担当していた脳梗塞による嚥下障害を発症した患者様で、発症 1 週間程度の時期からリハビリを開始した方がいました。リハビリ開始時、覚醒は低く、唾液でもむせており、すぐに経口摂取を開始することは危険であるため、経鼻栄養での栄養管理となりました。間接嚥下訓練を 1 週間程行い、全身状態、覚醒とも安定してきたため、医師から直接嚥下訓練開始の指示がでました。しかし脳梗塞による麻痺に加え、もともと円背のため頸椎の前彎も強く、フードテストではゼラチンゼリー、ヨーグルトでも咽頭残留が多い状態でした。誤嚥のリスクも高く、なかなかリハビリが進まないため、医師からは胃ろう造設の話もでていました。そんな時に、管理栄養士から明治乳業の新商品『メイバランスソフトパウダー』のサンプルを試食させてもらい、とても嚥下しやすい形状であったため、医師の指示の下その商品でもフードテストを行った所、ほぼ残留せずに嚥下することができました。味もバニラ味でとても美味しく、その患者様にも好評で訓練食として使用することとなりました。その後リハビリが進み、胃ろう造設せずにミキサー食で栄養管理可能となっています。

『メイバランスソフトパウダー』は調理したばかりの時はとろみのついた液体状ですが、冷蔵庫で保存しているとプリン状になります。また加える水の量や温度によってかたさを調節できます。形状については管理栄養士と相談しながら患者様に合わせて調理してもらっていますが、粘着性はあまりなく、凝集性が高いためか、一塊となり咽頭を通過してくれます。30°リクライニング、頸部前屈位で嚥下造影検査を行っても、ゼラチンゼリーやとろみをつけた水分では誤嚥、咽頭残留、溶けた水分の喉頭進入などの所見があり経口摂取困難またはリスクが高いと診断される方でも、『メイバランスソフトパウダー』はそれらの所見なしに嚥下できる患者様が何人もいました。

また、味がよい為、この商品を使うと嚥下訓練を楽しみにして下さり、食べている時とても良い表情をされる方もいます。

全ての方に有効ではないと思いますし、もちろんゼラチンゼリーやヨーグルトの方が嚥下開始食として適しているという患者様も多いと思います。どのような方に有効でどのような方に有効でないかなど統計はありませんが、臨床で使用していて咽頭残留する方の訓練食としては有効な印象があります。

様々な業者様からどんどん新しい商品が開発されています。これからも栄養士と協力をしながら少しでも多くの方が「美味しく！ 楽しく！ 安全に！」食事がとれるように模索していきたいと思います。

大野中央病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 鎗田 美智子

理事会・委員会報告

平成 18 年度 理事会

第 8 回

日時：2006 年 9 月 3 日（日）17：20～17：58 場所：千葉市民会館 喫茶室

出席者：猪野 宇野 岡田 斉藤 庄司 野島 野原 四方田（以上理事 8 名） 三原（書記）

（学術局より） ・第 3 回研修会計画

（社会局より） ・県士会ホームページ掲載依頼

（その他） ・賛助会員の広告掲載 ・千葉県 P T ・ O T ・ S T 士会合同公開講座（仮称）の時期、供出金、運営委員

第 9 回

日時：2006 年 10 月 1 日（日）10：07～12：43 場所：プラザ菜の花 サークル室 pal B 室

出席者：猪野 宇野 岡田 斉藤 庄司 野島（以上理事 6 名） 酒井（書記）

太田（特別支援教育委員長） 長谷川（特別支援教育委員）

（事務局より） ・会員の入退会 ・第 7 回・第 8 回理事会議事録承認 ・平成 18 年度一般会計中間報告

（学術局より） ・第 2 回研修会・公開講座反省と今後に向けて ・第 3 回研修会タイムスケジュール

・生涯学習プログラム基礎講座開催案 ・次年度研修会アンケート

（社会局より） ・法人化

（実態調査委員会より） ・実態調査の調査票質問用紙

（特別支援教育委員会より） ・第 2 回研修会・公開講座反省と今後に向けて ・特別支援教育アンケート

（その他） ・組織編成替えの必要性

第 10 回

日時：2006 年 11 月 5 日（日）10：01～12：32 場所：プラザ菜の花 サークル室 pal B 室

出席者：宇野 岡田 斉藤 庄司 野島 野原 四方田（以上理事 7 名） 三原（書記）

長谷川（特別支援教育委員） 新井（実態調査委員長）

（事務局より） ・会員の入退会 ・第 9 回理事会議事録承認 ・県士会ニュース 21 ・会則および細則の変更

・会員配布用名簿形式および趣旨

（学術局より） ・第 3 回研修会計画 ・生涯学習プログラム基礎講座県士会版実施計画

（社会局より） ・研修会などの H P 掲載 ・後援などに伴う研修会のホームページ掲載

（実態調査委員会より） ・医療保険改訂に伴う言語聴覚士の業務に関する実態調査

（特別支援教育委員会より） ・公開講座時調査結果のまとめ ・千葉県盲聾養護学校長会への挨拶、S T 活用に関する資料配付説明

（選挙管理委員会より） ・平成 18 年度選挙告示

（その他） ・地域リハビリセンター病院公開講座協賛 ・千葉言友会研修会の後援

・日本言語聴覚士協会（以下 R S T 協会）都道府県士会協議会の報告 ・R S T 協会、県士会の役割など

・R S T 協会講師養成基礎講座 ・3 士会合同公開講座の時期、情報保証、S T（県士会）の紹介講演

実態調査委員会

第 4 回

日時：2006 年 9 月 7 日（木）19：00～23：00 場所：高洲コミュニティーセンター、ロイヤルホスト稲毛海岸店

出席者：新井 斉藤 竹中 荒木

・今回の改訂の問題点 ・アンケートの項目

第 5 回

日時：2006 年 9 月 15 日（金）19：00～1：00 場所：高洲コミュニティーセンター、ロイヤルホスト稲毛海岸店

出席者：新井 酒井 竹中 荒木

・アンケート詳細

特別支援教育委員会

第 3 回

日時：2006 年 10 月 1 日（日）8：20～10：00 10：30～12：00 場所：プラザ菜の花

参加者：和泉澤 太田 古森 高畑 野島 長谷川 宮本（10：30 の部には、野島、和泉澤は不参加）

・公開講座のまとめ ・公開講座（特別支援教育）アンケート結果のまとめ ・提言内容の確認・見通し ・合同勉強会

第 4 回

日時：2006 年 10 月 19 日（木）20：00～23：20 場所：千葉大学医学部附属病院 リハビリテーション部

参加：和泉澤 太田 古森 高畑 野島 長谷川 宮本

・公開講座アンケート結果のまとめ ・提言内容 ・合同勉強会 ・特別支援教育に関わる ST の資質の向上

新生児聴覚スクリーニング検討委員会

第 2 回

日時：2006 年 11 月 19 日（日）10：00～12：00 場所：千葉市療育センター 第三第四会議室

出席者：猪野 岡田 荻洲 佐藤 高橋（以上委員 5 名） 丸橋（書記）

・千葉県新生児聴覚スクリーニング検査の現状及び動向 ・平成 19 年度の活動方針、活動計画、委員候補、予算

（紙面の都合上、報告事項と協議事項はまとめて記載しています。）

..... 求人情報

（2006 年 12 月 4 日現在）

最近更新された情報を中心に掲載します。詳細は千葉県言語聴覚士会ホームページをご覧ください。

千葉県障害者福祉センター

募 集：言語聴覚士 1 名（平成 18 年度取得見込み可）

対 象：成人の失語症、聴覚障害、構音障害、その他言語障害のリハビリ

そ の 他：午前 9 時～午後 5 時（応相談、休憩 1 日 1 時間）週 3 日（原則水・木・金曜、応相談）

月に 1 回は土曜日勤務、平成 19 年 3 月中旬より平成 20 年 3 月 31 日

日給 15,400 円、特別手当 1 日につき 1,000 円、労災保険、雇用保険、退職手当なし

応募締め切り 平成 19 年 1 月 19 日（金）、1 次試験 面接（平成 19 年 1 月 23 日～1 月

28 日）、2 次試験 健康診断

応募方法：市販の履歴書に写真を貼り、資格証明書の写し（資格取得見込み可）とともに当施設まで送付して下さい。受付後、面接の日時を連絡します。

問合せ先：〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町 1208-2

千葉県障害者福祉センター 担当 石井

TEL 043-209-8779

FAX 043-209-8782

日本医科大学千葉北総病院

募 集：言語聴覚士1名 有資格者、若しくは平成19年3月卒業見込みの方。免許取得試験（言語聴覚士）に合格した方を正式に採用。正職員として採用（ただし、3ヶ月の試用期間あり）

そ の 他：午前8時30分～午後5時（原則時間）、4週8休、年次有給休暇20日（採用から4ヶ月間は、1日づつ付与）、慶弔休暇、産前・産後休暇、育児休暇、介護休暇等あり

給与 学校法人日本医科大学給与規程に基づき支給

例：専門学校3年卒 新卒の場合（基本給186,700円 平成18年4月採用実績）初任給調整手当、特殊勤務手当、皆勤手当、通勤手当、住宅手当、家族手当等。期末・勤務手当（平成17年度実績 年間5,725ヶ月分）

書類選考、健康診断、面接（健康診断の結果は、採否に影響しません）

選考期日 当方より連絡、応募期間 平成18年12月29日まで

応募方法：履歴書、免許状写し、成績証明書（卒業後3年未満の方・平成19年3月卒業見込みの方）卒業見込み証明書（平成19年3月卒業見込みの方のみ）を郵送ください。

問合せ先：〒270-1694 千葉県印旛郡印旛村鎌苅1715
日本医科大学千葉北総病院 庶務課 枝
TEL 0476-99-1111（代表）（内線5020）

介護老人保健施設 ユー・アイ倶楽部

募 集：常勤言語聴覚士、新卒

対 象：成人言語障害、嚥下障害

入所、デイケア個別、併設クリニック入院・外来、訪問看護ステーションからの訪問もあり

そ の 他：詳細は面接にて、応募随時

現在、非常勤が1名勤務しています（木・土）。PT3名、OT2名がいずれも常勤であり、和気あいあいとした雰囲気です。ぜひ見学にいらして下さい。

問合せ先：市原市西広131 TEL 043-620-0701 事務長古泉、リハ課課長西山まで

社会福祉法人あそか会 あそか病院

募 集：言語聴覚士 正社員（有資格者、未経験者も可）

対 象：高次脳機能訓練、成人失語症訓練、構音障害訓練、嚥下障害訓練等

そ の 他：8時30分～17時（平日）、8時30分～12時30分（土曜日）

休暇：日・祝・月2回土曜日、有休、夏季、年末年始等、給与240,000円～（手当込、年齢・経験考慮）昇給年1回、賞与年2回、退職金制度あり、交通費支給（上限50,000円）

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、勤務開始時期 応相談（12月または1月より勤務できる方歓迎）

当院は診療科18科、一般病床265床の総合病院です。施設基準は脳血管（ ） 運動器（ ） 呼吸器（ ） リハ科は常勤医師1名、PT6名、OT3名、ST1名でリハビリを行っています。今回、新たな施設基準取得予定の為、人員募集です。意欲のある方、お待ちしております。

応募方法：電話・メールにてご連絡お待ちしております。

問合せ先：都営新宿線・半蔵門線「住吉駅」徒歩5分、JR 総武線「錦糸町駅」徒歩9分
〒135-0002 東京都江東区住吉1-18-1
社会福祉法人あそか会あそか病院 総務課 本多 TEL 03-3632-0290
HP <http://www.asoka-hp.or.jp> mail soumuka@asoka-hp.or.jp

医療法人静和会 浅井病院

急募

募 集：言語聴覚士 常勤・非常勤（勤務日数応相談）

対 象：成人の失語症、dysarthria、摂食・嚥下障害等

問合せ先：〒283-8650 千葉県東金市家徳38-1 TEL 0475-58-5000（代表）
担当 企画管理浅岡・ST若梅

医療法人社団 遊山会 ゆざ耳鼻咽喉科サージセンター千葉

急募

募 集：言語聴覚士1名（正社員）

対 象：各種聴覚検査（乳幼児を含む）、補聴器適合検査一式、
その他耳鼻咽喉科疾患における各種検査業務

そ の 他：9時～19時（残業有、勤務時間については別途相談）、シフト制、週休2日、
月給206,000円（新卒初任給）～330,000円（経験により優遇）、諸手当有、交通費全額支
給、各種保険有、賞与有

応募方法：電話連絡のうえ、履歴書を下記宛先へご郵送下さい。

問合せ先：〒266-0043 千葉市稲毛区小中台町352-1 担当：相川
TEL 043-254-3000 FAX 043-254-8719

医療法人徳洲会 介護老人保健施設 松原徳洲苑

募 集：新卒・経験者1名 常勤（非常勤、パートも可）

対 象：成人 言語機能評価・訓練、摂食・嚥下機能評価・訓練

そ の 他：日勤8:30～17:00、週休2日制、年間休日105日（年末年始休暇含）夏期休暇1～4日
年次有給休暇6か月目10日、2年目11日、最高20日
給与206,884～208,312円（技師手当・職務手当含）昇給年1回、賞与年2回（7月12月）
時間外勤務手当、住宅手当、扶養手当、通勤手当、その他。

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険。勤務開始日 随時、募締切日 未定

応募方法：電話でご連絡下さい。見学、面談は随時歓迎です。

問合せ先：大阪府松原市天美東7-13-26 近鉄南大阪線「河内天美」駅下車徒歩3分
総務課 事務長代理 山川 TEL 072-334-3402

三矢会 八街総合病院

募 集：言語聴覚士（経験3年未満）もしくは来年度資格取得見込みの方

そ の 他：8時30分～17時30分、完全週休2日制（水・日）特別休暇、有給休暇、
年末年始休暇、給与：当法人規定により優遇

応募方法：面接（詳細はお電話にてお問い合わせ下さい）

問合せ先：理学診療科 課長 小林 昌利（直通043-443-7313）

医療法人長谷川会 湘南ホスピタル

募 集：言語聴覚士 非常勤

対 象：介護療養型医療施設での嚥下リハビリ中心

そ の 他：毎週水曜日（8時45分～17時）日給18000円、交通費全額支給、昇給年1回
随時、面接にて決定（履歴書持参）

問合せ先：〒251-0047 神奈川県藤沢市辻堂3-10-2 担当：事務長 服部
TEL 0466-33-5111 FAX 0466-36-5116

富里市簡易マザーズホーム

募 集：言語聴覚士（非常勤）1 名

そ の 他：8 時 30 分～17 時 15 分（週 3 日応談）勤務開始日：8 月から、時給 1,280 円

問合せ先：〒286-0221 千葉県富里市七栄 653-2 富里市簡易マザーズホーム 布田原
TEL 0476-92-2301

医療法人 福寿会

募 集：常勤、非常勤 経験者・新卒者 若干名

対 象：失語症・構音障害・摂食嚥下障害他、老健・通所リハ・クリニック外来・訪問リハ

そ の 他：勤務開始時期 即時

福寿会リハビリテーション支援センターには、事務職 1 人、PT 10 人、OT 8 人、ST 3 人、鍼灸マッサージ師 4 人、リハビリ助手 6 人がいます。ST は、「介護老人保健施設しらさぎ」担当、単独型通所リハビリセンター担当、訪問リハ担当に役割分担をしています。

介護保険施設は、利用者様と長くお付き合いできるのが良い所です。

医療保険では、クリニック外来、訪問リハ（介護保険でも）を実施しています。

問合せ先：東京都足立区梅田 7-18-11 東武伊勢崎線 梅島駅から 徒歩 5, 6 分

TEL 03-5681-0336 本部人事課 横山または、ST 森

k-mori@mbj.nifty.com 当法人のホームページ（<http://www.fukujukaigr.or.jp/>）

医療法人社団健脳会 千葉脳神経外科病院

急募

募 集：言語聴覚士（有資格者）1 名

そ の 他：8 時 30 分～17 時、4 週 7 休、初任給 24 万円、有給初年度 10 日（入職半年後）夏休、年末年始休暇有り、各種社会保険完備。勤務開始日：12 月から。できるだけ早く勤務して頂ける方。

問合せ先：〒263-0001 千葉市稲毛区長沼原町 408 TEL 043-250-1228（代）担当 リハビリテーション科 岡本
<http://www.chiba-nougeka.or.jp/>

医療法人沖縄徳洲会 四街道徳洲会病院

募 集：常勤 1 名（新卒、既卒いずれも可）

対 象：成人の失語症、構音障害、高次脳機能障害、嚥下障害等

そ の 他：8 時 30 分～17 時（半日勤務は 4 時間拘束）4 週 8 休以上（日曜・祝祭日・その他公休あり年間 105 日）
給与：学歴、年齢、経験等に応じ、給与規定により支給、手当：住宅（24,000 円まで）保険等完備、賞与年 2 回 昇給年 1 回

応募方法：お問い合わせください（千葉徳洲会病院リハ科室長 木下まで）

応募書類：履歴書・（卒業見込書類）・（成績証明書）・健康診断書。選考方法：書類審査・面接等

問合せ先：四街道市吉岡字入輪戸 1830-1 事務長 梶原 TEL 043-214-0111 FAX 043-214-0255

特定医療法人 千葉徳洲会病院

募 集：言語聴覚士 常勤 1 名 又は 非常勤 1 名

対 象：成人の失語症、構音障害、高次脳機能障害、嚥下障害、及び 小児

そ の 他：8 時 30 分～17 時（休憩 1 時間）、給与は学歴、年齢、経験等に応じ給与規定により支給。

住宅手当（24,000 円まで）保険等完備、交通費 全額支給、募集期間 随時、勤務開始日 応相談、

リハビリ Dr. 2 人、PT 13 人、OT 13 人、ST 4 人、MSW 4 人。回復期リハビリ病棟を持った職場です。

応募方法：電話でご連絡ください。見学、面談は随時歓迎です。

問合せ先：〒274-8503 千葉県船橋市習志野台 1-27-1 TEL 047-466-7111（代表）047-466-7113（直通）

新京成線 高根木戸駅から徒歩 5 分、北習志野駅から徒歩 8 分 室長 木下 又は ST 安原まで

佐倉市ことばと発達相談室

募 集：言語聴覚士 非常勤 1 名（有資格者で経験者を希望）

対 象：小児（就学前児）の言語・聴覚相談及び指導、幼児健診等の言語・聴覚相談

そ の 他：平日週 2～3 回 各半日程度 勤務日、勤務時間など委細相談、時給 1,300 円以上（経験年数により加算）
交通費支給、勤務日数により有給休暇あり 見学可能

応募方法：電話連絡の上、履歴書と資格免許書（写し）をご持参ください

問合せ先：〒285 - 0825 千葉県佐倉市江原台 2 - 2 7 佐倉市健康管理センター TEL 043 - 485 - 6711（田中、北見）

医療法人社団心和我 新八千代病院

急募

募 集：常勤言語聴覚士（要経験者）

対 象：成人失語症、構音障害、高次脳機能障害、嚥下障害

そ の 他：初任給 247,000 円、年次有給休暇 10 日（入職半年後） 各種社会保険完備

問合せ先：千葉県八千代市米本 2 1 6 7 医療法人社団心和我 新八千代病院 TEL 047 - 488 - 3251

事務長 立崎、リハビリテーション科 藤田

医療法人社団 雅厚生会 千葉新都市ラーバンクリニック

募 集：言語聴覚士 常勤 1 名（経験者・新卒可）

対 象：嚥下障害、高次脳機能障害、失語症、構音障害など

入所、デイケア個別リハ 併設クリニック・外来、訪問看護ステーションからの訪問もあり

そ の 他：募集随時 勤務開始 応相談 平成 11 年 11 月開設 入所 18 床、通所リハビリ 40 名、給与は経験に応じて相談、年間休暇 115 日、年次有給休暇（入職半年後）10 日、夏期休暇・年末年始休暇有、各種社会保険完備、
交通費上限 50000 円。現在、ST は常勤 1 名、非常勤が 1 名勤務しています。他に PT 3 名、OT 4 名がいずれも常勤であり、和気あいあいとした雰囲気です。ぜひ見学にいらして下さい。

千葉北総線 千葉ニュータウン中央駅から送迎バスが出ています。

問合せ先：〒270 - 1337 千葉県印西市草深 1 3 8 事務長か ST の飯塚あてに連絡下さい

TEL 0476 - 40 - 7711 FAX 0476 - 47 - 7010

浦安市こども療育センター

募 集：言語聴覚士 非常勤 1 名（経験者希望）

対 象：0～18 歳 言語相談・訓練（個別とグループ）

そ の 他：平成 18 年 4 月～、週 2 日（曜日は応相談）9 時～17 時 時給 2,130 円 交通費実費支給

応募方法：履歴書（写真添付）をご持参ください（郵送の場合、要電話）平成 18 年 3 月下旬より、随時面接を行います

問合せ先：浦安市こども療育センター所長 岡崎 〒279-0042 千葉県浦安市東野 1 - 7 - 1 TEL 047 - 354 - 2722

国保小見川病院

急募

募 集：言語聴覚士 常勤 1 名（新卒可）

対 象：成人言語障害・嚥下障害

そ の 他：8 時 30 分～17 時 15 分、週休 2 日、地方公務員、当院給与規定、共済組合による年金・保険制度、
年次休暇ほか夏休、年末・年始

応募方法：電話連絡の上、履歴書をご持参ください

問合せ先：香取郡小見川町南原地新田 4 3 8 TEL 0478 - 82 - 3161 リハビリテーション科 PT 大塚、庶務課長 高根

介護老人保健施設 千葉徳洲苑

募 集：常勤または非常勤 1 名（できれば経験者を望む）

対 象：嚥下障害、高次脳機能障害、失語症、構音障害など（入所 100 床、通所リハビリ 60 名）

そ の 他：勤務開始は応相談、募集期間 随時、平成 10 年 3 月開設、見学可能

問合せ先：〒274-0068 千葉県船橋市大穴北 7 - 2 2 - 1（新京成線 高根公園駅から送迎バス有）

TEL 047 - 457 - 8411 FAX 047 - 457 - 9800 事務長あてに電話下さい

医療法人沖縄徳洲会 はさまレインボークリニック

募 集：言語聴覚士 非常勤 1 名（経験者優遇）

対 象：通所リハビリテーション 利用者（定員 40 名 入所なし）

そ の 他：平日週 2 回 各半日程度、出勤日など委細応相談、平成 17 年 4 月より、時給 1,500 円、年 2 回賞与（2～5 万円）交通費全額支給、有給休暇あり

応募方法：市販の履歴書（写真貼付）資格の写し又は卒業見込証明書を郵送または持参

問合せ先：〒274-0822 船橋市飯山満町 3 丁目 1345-1 東葉高速鉄道 飯山満駅徒歩 5 分

医療法人沖縄徳洲会 はさまレインボークリニック 事務長代行 蔵本 TEL047-496-3883

<http://www.tokushukai.or.jp>

良志会 リハビリテーションクリニック リハビリテーション士気

募 集：急募 随時

対 象：成人（外来、入院）

そ の 他：8 時～17 時、4 週 8 休、病床数 18 床、施設基準 理学、作業、言語療法。

併設で、通所リハ施設があります。訪問看護、訪問リハも行なっています。

問合せ先：千葉市緑区土気町 446-52 TEL043-205-6211 FAX 043-205-6222 事務長 岩佐

東京医業専門学校

募 集：常勤または非常勤（応相談）

業務内容：講義（成人・小児）and/or 附属施設での小児臨床

そ の 他：勤務開始時期 随時、東京都江戸川区東葛西 6-5-12

問合せ先：電話、mailにてお問い合わせ下さい。TEL 03-3688-6161 mail takahira@tcm.ac.jp 言語聴覚士科 高平

介護老人保健施設 ハートケア流山

募 集：言語聴覚士 常勤・非常勤

対 象：成人失語症、構音障害、高次脳機能障害、嚥下障害（入所 120 名、通所 36 名）

そ の 他：常勤週 40 時間、非常勤週 2～3 日（時間は応相談）

問合せ先：流山市小屋 146-1 TEL 04-7178-2200 riha@hc-nagareyama2200.jp 電話・メールにて問合せ下さい。

介護老人保健施設 ユーカリ優都苑

募 集：常勤または非常勤

対 象：入所（一般・ショートステイ）96 名、通所リハ 40 名

そ の 他：千葉県佐倉市青菅 1010-15、開設 平成 17 年 6 月

問合せ先：開設準備室 PT 加藤 佐倉市南ユーカリが丘 11-2SYビル TEL 043-460-7117 <http://www.yutoen.com>

坂の上外科

募 集：言語聴覚士 常勤もしくは非常勤 1 名

対 象：一般外来リハ、通所リハ、訪問リハ、療養病床 12 床、一般病床 7 床

そ の 他：8 時 30 分～17 時 30 分（応相談）勤務日 応相談、待遇 当院規定優遇

問合せ先：千葉市緑区土気町 311 TEL 043-294-5551 FAX 043-294-6513 リハビリテーション科 PT 波平

事務局から

1. 寄付金をいただきました

先日、県士会宛に 3 名の方から寄付金をいただきました。ご本人のご希望により匿名とさせていただきます。県士会活動へのご理解、温かいご支援、ありがとうございました。

2. 年会費納入のお願い 重要

平成 18 年度の年会費が未納の方に、督促状を同封しています。大至急お振込みください。本会の会則により、2 年以上会費未納の場合、退会処分となりますのでご注意ください。また、研修会当日も年会費の納入を受け付けております。ご利用ください。

3. リーフレットの配布

千葉県言語聴覚士会のリーフレットを所属施設に置きたい、研修会などで配布したい等ご希望がありましたら、必要部数と連絡先を明記し、事務局までお申し込みください。追ってご連絡いたします。また県士会ホームページにも掲載されていますので、ご覧ください。

4. 新入会員のお知らせ（敬称略）

会員数：正会員 268 名 会友 34 名 賛助会員 5 団体 + 1 名

（平成 18 年 11 月 5 日 理事会承認分まで）

... 正会員 ...

宮下 恵子	（四街道市立中央小学校）	飯田 美幸	（江東区障害者福祉センター）
秋山 篤	（東京都教職員研修センター）	坂口 綾香	（医療法人社団紫雲会 千葉南病院）
須田 真紀	（千葉県千葉リハビリテーションセンター）		
佐藤 幸子	（医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院）		
平林 ルミ	（東京大学先端科学技術研究センター）		

... 会友 ...

根岸 朗子	（星総合病院）	平野 恵子	（千葉県立市原養護学校）
-------	---------	-------	--------------



編集後記：街のいたるところにクリスマスイルミネーションが輝いています。
子どもたちは、サンタクロースからのプレゼントを楽しみにしています。
外は寒いですが、心温まる季節です。

事務局

〒272-0823 千葉県市川市東菅野 2-12-4 市川ことばの会 内

TEL/FAX：047-324-5023

E-mail：chibakenshikai@zp.moo.jp

ホームページ：http://chibakenshikai.moo.jp/ 会員専用パスワード：affordance

